

第6回3次元電磁探査国際シンポジウム (3DEM-6) 大学院生等旅費助成の募集について

2017年1月12日
3DEM-5 国内実行委員会

1. 概要

米国 Gerald W. Hohmann 記念トラストが主催する第6回3次元電磁探査国際シンポジウム (6th International Symposium on Three-Dimensional Electromagnetics: 3DEM-6) が、2017年3月28日～30日に、米国のカリフォルニア大学バークレー校で開催されます。本シンポジウムは、米国ユタ大学の教授であり電磁探査法研究の権威であった Gerald W. Hohmann 教授の業績を記念して1995年からおよそ4年毎に開催されています。電磁探査の3次元調査、3次元解析技術などがテーマになっています。前回のシンポジウム (3DEM-5) は2013年5月に北海道大学で開催され、日本国内の電磁探査法研究者が国内実行委員会を組織して運営にあたりました。3DEM-6の詳細は、下のウェブサイトをご覧ください。

< <http://www.gwhohmann.org/3dem-6.html> >

3DEM-5 国内実行委員会では、3DEM-5 開催時の余剰金を活用し、以下に記しますように、3DEM-6 に参加して論文を発表する国内の大学院生等の若手研究者に対して旅費の助成を行うことにいたしました。

ご関心のある大学院生、ポスドクの皆様には、3DEM-6 への参加と本旅費助成への応募をお願いいたします。

2. 応募資格

以下の条件を全て満たすこと。

- 1) 3DEM-6 に参加し論文を筆頭著者として発表すること。
- 2) 日本国内の大学の大学院生 (修士、博士課程：ただし、社会人博士課程は除く)、あるいは、国内の大学・公的機関に勤務する博士号取得後3年以内のポスドク研究者。
- 3) 2017年3月31日時点で、満35歳以下であること。

3. 応募方法

- ・以下の書類を3DEM-5 国内実行委員会にメール添付で提出する。
 - 1) 助成申請書 (別紙)
 - 2) 3DEM-6 に投稿した論文集原稿
 - 3) 担当教授の推薦状
- ・締切：2017年1月31日 (火) 17時必着
- ・送付先：3DEM-5 国内実行委員会 (3dem5-ml@aistmail.onmicrosoft.com)

4. 助成額

- ・1名につき10万円、若干名の採択を予定。

5. 採択方法

- ・提出された書類と投稿原稿をもとに3DEM-5 国内実行委員会で審査。
- ・2017年2月28日までに申請者に採否を通知。

6. 採択者の義務

- ・3DEM-6 に参加し論文を発表すること。
- ・帰国後、関連学会のニューズレター誌等に参加報告を投稿すること。

7. 助成金の支払い

- ・ 3DEM-6 終了後に本人の銀行口座に振り込まれる。

(問合せ先)

3DEM-5 国内実行委員会 (3dem5-ml@aistmail.onmicrosoft.com)

以上